

# 年末賞与の腹積もり、夏期賞与の実績、暖房手当、地震の影響等に関するアンケート調査結果（速報）

2018年12月5日

一般社団法人 北海道中小企業家同友会

札幌市東区北6条東4丁目8番44

電話 011-702-3411

この調査は、当会の会員企業(会員数 5,753社)へ10月20日に「年末賞与の腹積もり、夏期賞与の実績、暖房手当、地震の影響等に関するアンケート」を郵送し、11月8日までに回答のあった462社分についてまとめたものです。回答企業の平均資本金、平均従業員数は下記の通りです。

※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない項目もあります。

(表1) 回答企業構成

地域	回答数	平均資本金	男性平均従業員数	女性平均従業員数	合計従業員数
札幌	155	3,591万円	38.2人	25.0人	58.3人
札幌以外	307	3,618万円	22.8人	9.6人	30.6人
全道	462	3,609万円	27.9人	14.6人	39.8人

(表2) 正社員への年末賞与の支給予定

地域	回答数	支給を予定		支給しない		検討中		賞与制度なし		未回答	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
札幌	155	104	67.1%	11	7.1%	20	12.9%	16	10.3%	4	2.6%
札幌以外	307	220	71.7%	22	7.2%	33	10.7%	23	7.5%	9	2.9%
全道	462	324	70.1%	33	7.1%	53	11.5%	39	8.4%	13	2.8%

## 1. 年末賞与の支給予定額は男性 376,176 円、女性 298,722 円

年末賞与の支給予定額は全道平均で男性 376,176 円(1.07%増)、女性 298,722 円(2.19%増)と若干のプラスとなりました。札幌以外の地域の女性のアップ率が高くなっています。

(表3)

業種別ではその他の業種が昨年対比マイナスとなったものの、他の業種はおしなべて増額となっています。金額では平均年齢が少し高いこともあり建設関連業が 418,672 円(男性)と高くなっています。(表4)

なお、回答の金額分布は、図1、図2の通りで、全道の中央値は男性 342,700 円、女性 286,250 円でした。(図1)(図2)

(表3) 年末賞与の地域別 2017 年度支給実績と 2018 年支給予定

	回答数	性別	平均年齢 (歳)	2018年予定		2017年実績		金額
				月数(月)	金額(円)	月数(月)	金額(円)	アップ率(%)
札幌	83	男性	41.9	1.62	377,296	1.61	373,041	1.14
		女性	39.9	1.61	306,598	1.61	305,730	0.28
札幌以外の地域	174	男性	42.5	1.68	375,632	1.68	371,729	1.05
		女性	41.6	1.64	295,300	1.61	285,968	3.26
全道	257	男性	42.3	1.66	376,176	1.66	372,177	1.07
		女性	41.1	1.63	298,722	1.61	292,330	2.19

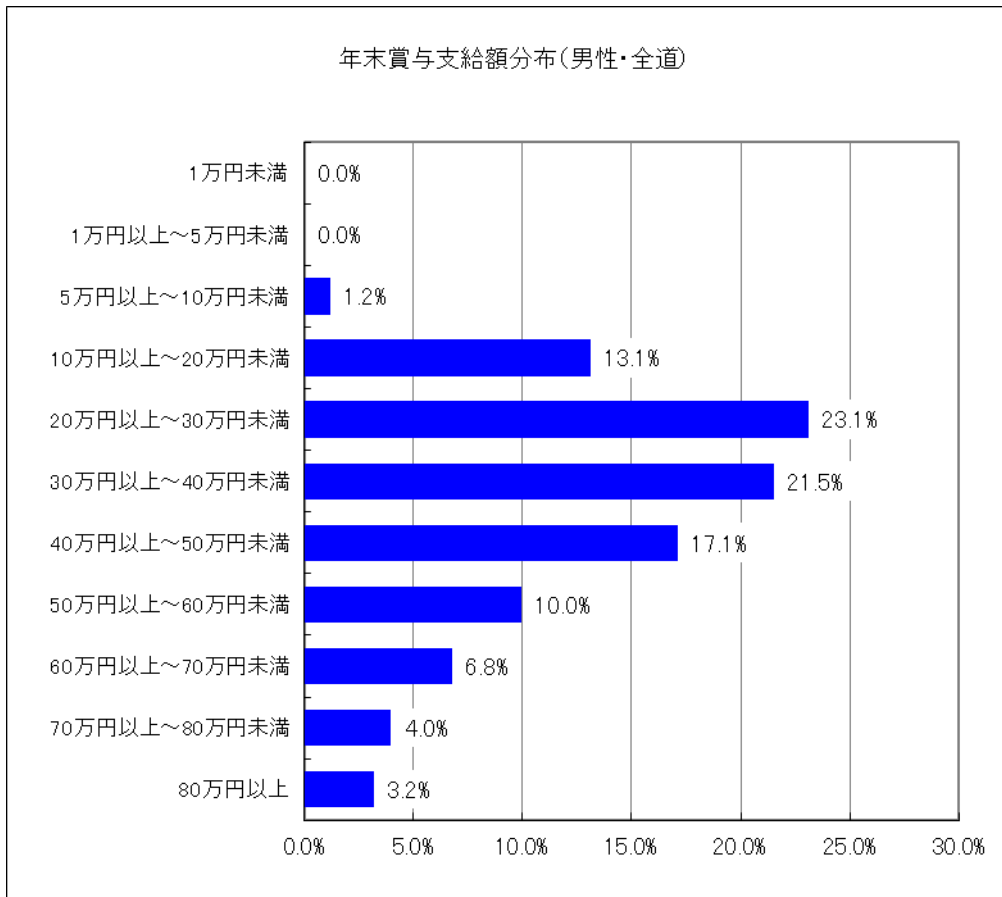
※「回答数」は、有額回答企業数（未回答数は 205 社）

(表4) 年末賞与の業種別 2017 年度支給実績と 2018 年度支給予定

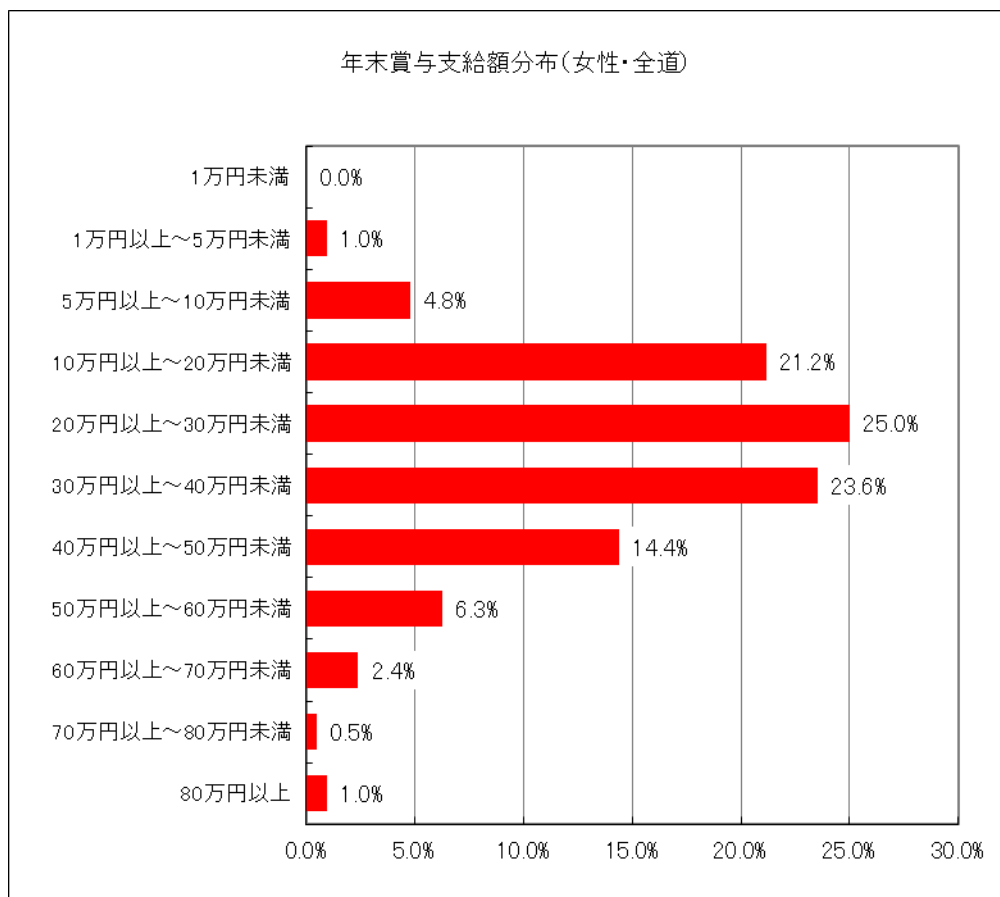
業種	回答数	性別	平均年齢 (歳)	2018年予定		2017年実績		金額
				月数(月)	金額(円)	月数(月)	金額(円)	アップ率(%)
建設関連業	69	男性	43.8	1.72	418,672	1.70	408,753	2.43
		女性	41.8	1.74	336,576	1.68	319,717	5.27
製造業	27	男性	41.0	1.56	333,093	1.56	331,362	0.52
		女性	40.6	1.49	242,482	1.45	242,052	0.18
卸・小売業	41	男性	41.5	1.65	372,875	1.64	372,201	0.18
		女性	41.6	1.64	286,494	1.63	273,964	4.57
サービス業	61	男性	41.8	1.58	327,619	1.49	324,190	1.06
		女性	40.5	1.48	263,161	1.45	259,627	1.36
その他	59	男性	42.6	1.78	397,293	1.88	398,225	▲ 0.23
		女性	41.1	1.77	326,974	1.82	337,869	▲ 3.22
全道	257	男性	42.3	1.66	376,176	1.66	372,177	1.07
		女性	41.1	1.63	298,722	1.61	292,330	2.19

※「回答数」は、有額回答企業数（未回答数は 205 社）

(图1) 年末賞与支給額分布 男性 全道 (中央値 342,700円)



(图2) 年末賞与支給額分布 女性 全道 (中央値 286,250円)



## 2. 夏期賞与は、全道平均で男性 288,432 円、女性 223,673 円で微増

夏期賞与実績は、札幌、札幌以外の地域とも昨年実績を上回りました。(表5)  
業種別では製造業が前年より男女とも高くなっています。(表6)

(表5) 夏期賞与の地域別支給実績

地域	回答数	性別	平均年齢 (歳)	2018年実績		2017年実績		金額
				月数(月)	金額(円)	月数(月)	金額(円)	アップ率(%)
札幌	83	男性	41.8	1.33	309,354	1.29	297,980	3.82
		女性	39.7	1.28	234,023	1.25	226,995	3.10
札幌以外	174	男性	42.7	1.28	278,653	1.24	269,705	3.32
		女性	41.1	1.27	219,016	1.25	216,470	1.18
全道	257	男性	42.4	1.29	288,432	1.26	278,947	3.40
		女性	40.7	1.27	223,673	1.25	219,838	1.74

※「回答数」は、有額回答企業数（未回答数は205社）

(表6) 夏期賞与の業種別支給実績

業種	回答数	性別	平均年齢 (歳)	2018年実績		2017年実績		金額
				月数(月)	金額(円)	月数(月)	金額(円)	アップ率(%)
建設関連業	69	男性	43.4	1.26	293,126	1.25	288,929	1.45
		女性	41.1	1.22	226,016	1.18	223,811	0.98
製造業	27	男性	41.2	1.30	269,078	1.22	251,160	7.13
		女性	39.9	1.25	204,748	1.21	190,974	7.21
卸・小売業	41	男性	42.0	1.36	315,310	1.34	307,766	2.45
		女性	40.9	1.33	227,629	1.33	224,832	1.24
サービス業	61	男性	41.9	1.20	254,538	1.14	237,140	7.34
		女性	40.4	1.25	210,142	1.23	206,977	1.53
その他	59	男性	42.8	1.38	310,175	1.36	306,695	1.13
		女性	40.8	1.32	242,747	1.31	242,083	0.27
全道	257	男性	42.4	1.29	288,432	1.26	278,947	3.40
		女性	40.7	1.27	223,673	1.25	219,838	1.74

※「回答数」は、有額回答企業数（未回答数は205社）

### 3. パートタイマーの年末賞与は 30.6%の企業が支給予定。支給額は昨年を上回る

回答企業の内30.6%がパートタイマーの年末賞与支給を予定しています。平均額は7.74%アップの67,166円と比較的高いアップ率となっています。(表7)

支給企業の業種別では全業種とも前年を上回りました。(表8)

(表7)パートタイマーの地域別年末賞与

地域	回答数	支給を予定		支給しない		検討中		賞与制度なし		2018年 予定	2017年 実績	アップ率 (%)
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比			
札幌	119	40	33.6	26	21.8	10	8.4	43	36.1	59,295	55,355	7.12
札幌以外	227	66	29.1	86	37.9	19	8.4	56	24.7	71,225	66,150	7.67
全道	346	106	30.6	112	32.4	29	8.4	99	28.6	67,166	62,340	7.74

※「回答数」は、年末賞与の支給の有無を回答した企業数(未回答数は116社)

(表8)パートタイマーの業種別年末賞与

業種	回答数	支給を予定		支給しない		検討中		賞与制度なし		2018年 予定	2017年 実績	アップ率(%)
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比			
建設関連業	64	21	32.8	17	26.6	3	4.7	23	35.9	74,286	63,571	16.85
製造業	51	17	33.3	21	41.2	5	9.8	8	15.7	65,856	63,664	3.44
卸・小売業	64	16	25.0	24	37.5	7	10.9	17	26.6	60,500	58,500	3.42
サービス業	86	21	24.4	23	26.7	9	10.5	33	38.4	49,870	48,727	2.34
その他	81	31	38.3	27	33.3	5	6.2	18	22.2	78,660	71,465	10.07
全道	346	106	30.6	112	32.4	29	8.4	99	28.6	67,166	62,340	7.74

※「回答数」は、年末賞与の支給の有無を回答した企業数(未回答数は116社)

### 4. 暖房手当は世帯主で 105,822円、支給無しは5割をこえる

暖房手当は支給なしと回答した企業が55.4%となりました。支給しないが5割を超えたのはサービス業、その他の業種です。賞与との違いなど暖房手当の位置づけが改めて問われています。(表9)

暖房手当は全道の世帯主で105,822円(▲5.88%)と灯油が値上がりしている中でも昨年より減額となっています。支給額は灯油価格の変動よりも業績によるところが大きくなっていることがうかがわれます。(表10)(表11)

(表9)暖房手当の業種別支給の有無

業種	回答数	支給有り		支給無し	
		回答数	構成比	回答数	構成比
建設関連業	100	52	52.0	48	48.0
製造業	55	31	56.4	24	43.6
卸・小売業	79	43	54.4	36	45.6
サービス業	104	32	30.8	72	69.2
その他	99	37	37.4	62	62.6
全道	437	195	44.6	242	55.4

※「回答数」は暖房手当支給の有無の回答企業数(未回答数は25社)

(表 1 0) 暖房手当の地域別支給額

		単位: 金額は円、アップ率は%					
	回答数	世帯主		準世帯		独身者	
		今年の実績	昨年の実績	今年の実績	昨年の実績	今年の実績	昨年の実績
札幌	62	106,826	110,230	67,893	69,021	49,689	50,418
		(▲ 3.09)		(▲ 1.63)		(▲ 1.45)	
札幌以外	133	105,345	113,525	66,341	70,513	50,760	53,374
		(▲ 7.21)		(▲ 5.92)		(▲ 4.90)	
全道	195	105,822	112,439	66,851	70,019	50,419	52,388
		(▲ 5.88)		(▲ 4.52)		(▲ 3.76)	

( ) 内は対前年比アップ率

※「回答数」は暖房手当の支給有りと回答した企業数とする。

(表 1 1) 暖房手当の業種別支給額

		単位: 金額は円、アップ率は%					
	回答数	世帯主		準世帯主		独身者	
		今年の実績	昨年の実績	今年の実績	昨年の実績	今年の実績	昨年の実績
建設関連業	52	100,369	106,408	65,462	67,945	48,932	50,583
		(▲ 5.67)		(▲ 3.66)		(▲ 3.26)	
製造業	31	104,811	109,875	62,614	64,509	46,117	47,546
		(▲ 4.61)		(▲ 2.94)		(▲ 3.01)	
卸・小売業	43	110,662	117,595	66,891	67,916	48,816	50,531
		(▲ 5.90)		(▲ 1.51)		(▲ 3.39)	
サービス業	32	100,410	109,405	66,510	72,737	56,165	58,406
		(▲ 8.22)		(▲ 8.56)		(▲ 3.84)	
その他	37	113,608	120,451	71,846	76,523	53,801	56,716
		(▲ 5.68)		(▲ 6.11)		(▲ 5.14)	
全道	195	105,822	112,439	66,851	70,019	50,419	52,388
		(▲ 5.88)		(▲ 4.52)		(▲ 3.76)	

( ) 内は対前年比アップ率

※「回答数」は暖房手当の支給有りと回答した企業数とする

## 5. 今期の決算予想では回答企業の55%が黒字見通し

回答企業の今期の決算(予想)状況は全道平均で黒字が55.0%、赤字13.4%、収支トントン31.6%となりました。売上・収益の前年比較は増収増益35.3%、資金繰りは楽になった15.6%と堅調な動きを見せています。一般的に黒字の中小企業は3割程度と言われている中で堅実経営の企業が多くなっています。(表12)(表13)

賞与等のアンケート調査の結果も業績を反映した数字となることに留意する必要があります。

(表12) 今期の決算(予想)状況と資金繰り(地域別平均)

地域	回答	決算状況			売上・収益の前年比較				資金繰り		
		黒字	赤字	収支トントン	増収増益	増収減益	減収増益	減収減益	楽になってきた	変わらない	苦しくなった
札幌	152	63.6%	10.6%	25.8%	40.0%	17.9%	13.1%	29.0%	16.4%	75.0%	8.6%
札幌以外	288	50.7%	14.8%	34.6%	32.9%	19.1%	15.2%	32.9%	15.2%	68.9%	15.9%
全道	451	55.0%	13.4%	31.6%	35.3%	18.7%	14.5%	31.5%	15.6%	71.0%	13.4%

※「回答数」は今期の決算(予想)等を回答した企業数(未回答数は11社)

(表13) 今期の決算(予想)と状況と資金繰り(業種別平均)

地域	回答数	決算状況			売上・収益の前年比較				資金繰り		
		黒字	赤字	収支トントン	増収増益	増収減益	減収増益	減収減益	楽になってきた	変わらない	苦しくなった
建設関連業	103	55.9%	9.8%	34.3%	36.1%	11.3%	17.5%	35.1%	13.7%	79.4%	6.9%
製造業	58	56.9%	12.1%	31.0%	31.6%	28.1%	12.3%	28.1%	13.8%	74.1%	12.1%
卸・小売業	81	52.5%	18.8%	28.8%	33.3%	25.3%	13.3%	28.0%	16.0%	67.9%	16.0%
サービス業	106	52.8%	15.1%	32.1%	39.8%	15.5%	13.6%	31.1%	16.3%	70.2%	13.5%
その他	103	57.3%	11.7%	31.1%	33.3%	18.8%	14.6%	33.3%	17.5%	64.1%	18.4%
全道	451	55.0%	13.4%	31.6%	35.3%	18.7%	14.5%	31.5%	15.6%	71.0%	13.4%

※「回答数」は今期の決算(予想)等を回答した企業数(未回答数は11社)

## 6. 胆振東部地震の被害状況

胆振東部地震の被害(停電、断水等を含む)では回答企業の39.5%が被害ありと回答、被害内容では予約のキャンセル(33.7%)、原材料・商品の破棄(24.3%)で全体の58.0%と、間接被害が広がりました。業種別では製造業が52.6%に被害があり、金額では卸・小売業が758万円と最も多くなっています。被害内容では製造業で原材料・商品の破棄が50.0%となり、サービス業では予約のキャンセルが62.5%を占めています。

北海道経済に与える影響の問いでは、回答企業のうち45.3%が1年間くらいとみています。(表14)(表15)(表16)

(表 14) 胆振東部地震とそれに伴う停電、断水等で被害がありませんでしたか (業種別)

業種	回答数	被害あり	被害なし	被害額平均(万円)
建設関連業	105	18.1%	81.9%	231.1
製造業	57	52.6%	47.4%	246.6
卸・小売業	84	38.1%	61.9%	758.0
サービス業	107	44.9%	55.1%	600.3
その他	105	49.5%	50.5%	287.7
全道	458	39.5%	60.5%	450.3

※「回答数」は胆振東部地震被害の問いに回答した企業数 (未回答数は4社)

※被害あり企業数 181社 被害なし企業数 277社

(表 15) 被害の内容は? (業種別)

複数回答

	回答数	建物の損壊	機械や設備の故障	原材料・商品の破棄	予約のキャンセル	経営者・社員のケガ	その他
建設関連業	19	31.6%	15.8%	0.0%	15.8%	0.0%	42.1%
製造業	30	16.7%	16.7%	50.0%	13.3%	0.0%	43.3%
卸・小売業	32	21.9%	25.0%	37.5%	21.9%	0.0%	18.8%
サービス業	48	14.6%	10.4%	16.7%	62.5%	2.1%	33.3%
その他	52	17.3%	19.2%	17.3%	32.7%	0.0%	46.2%
全道	181	18.8%	17.1%	24.3%	33.7%	0.6%	37.0%

※「回答数」は胆振東部地震で被害ありと回答した企業数

(表 16) 地震が北海道経済に与える影響はいつくらいまで続くと思いますか (業種別)

	回答数	今年いっぱい	1年間くらい	もっと長くなる
建設関連業	97	28.9%	43.3%	27.8%
製造業	53	43.4%	45.3%	11.3%
卸・小売業	80	35.0%	50.0%	15.0%
サービス業	99	37.4%	35.4%	27.3%
その他	97	26.8%	53.6%	19.6%
全道	426	33.3%	45.3%	21.4%

※「回答数」は胆振東部地震の北海道経済の影響の問いに回答した企業数 (未回答数は36社)

お問い合わせ先  
 一般社団法人 北海道中小企業家同友会  
 電話 011-702-3411  
 担当者 副事務局長 石戸谷 和政